

「子育てわくわく 安心のまち・京都」

京都市子育て支援総合センター



あしるべ  
—乳幼児の子育て支援の道標—

## こどもみらい館の役割

全国に類のない乳幼児の子育て支援の総合推進拠点

▽幼稚園・保育所、私立・市立・国立の垣根を越えて、共同して子育て支援の取組を全国で初めて推進～共同機構～

▽教育、福祉、保健医療が三位一体となった中核施設

▽乳幼児の子育て支援の道標

▽全市的な子育て支援の風土づくりの拠点

こどもみらい館の建設は関係者の熱い要望  
—平成11年12月開設—

### 関係者からの熱い要望

幼稚園関係者・保育所関係者の長年にわたる念願



教育行政と保健福祉行政の協働

## こどもみらい館の特徴

▽都心部小学校統合跡地の活用と市立幼稚園5園の統合幼稚園(中京もえぎ幼稚園)を併設

敷地面積 2,797㎡(約850坪)

延床面積 こどもみらい館 4,666㎡  
もえぎ幼稚園 1,408㎡

建設費 約33億円

▽共同機構としての取組を推進するため、

(社)京都市私立幼稚園協会、(社)京都市保育園連盟、京都市立幼稚園長会、京都市宮保育所長会の事務局を館内に設置

▽こども元気ランド、子育て図書館、公園が一体となった施設活用

—土・日・祝日、夜間も開館

—1日平均1,350人

—年間41万人が来館

—平成16年11月、開館以来5年目で200万人突破

▽市民とのパートナーシップによる事業運営

—ボランティア登録500人超

—毎日約30人がこどもみらい館で活動

※18年度に、地域子育て支援ボランティアを養成予定

## こどもみらい館の機能—5つの柱①—

### 1 相談機能

～子育てに悩みや不安を持つ保護者のための総合的な相談機能～

多彩な相談形態により、乳幼児の子育てについてあらゆる相談に応じるとともに、子どもや保護者・家庭の抱える課題の早期解決に向けた支援を行っている。

### (1) 対面相談(17年度:3,616件)

専門職15人によるカウンセリング及びプレイセラピー  
内容:乳幼児の言葉の遅れや集団に入れない、親の育児不安など

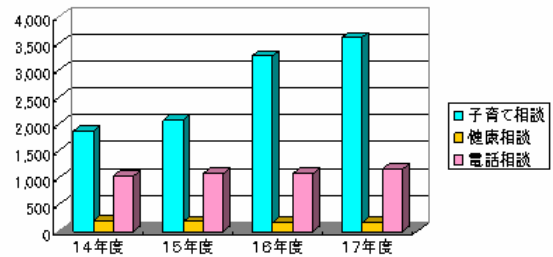
### (2) 健康相談(17年度:183件)

京都府医師会、歯科医師会派遣医師  
内容:乳幼児の疾病、発育、体質など健康全般

### (3) 電話相談(17年度:1,166件)

電話相談ボランティア51人が対応  
内容:乳幼児の生活や行動、発達、保護者の対人関係や内面的な悩みなどに関すること

### 相談件数の推移



大欄相談:16年から一つの相談に対し、親と子どもに合わせた場合は2件としてカウント  
直前相談:16年10月から「子育て」については、家あんしんこども館の新設

## こども元気ランド

～館内の遊びと交流、相談の場～

子育て支援ボランティア(120人が登録・活動)と相談員が遊びを通して親子と自然な形で触れ合う中で、相談に応じたり子育ての楽しさを伝えている。



## こどもみらい館の機能-5つの柱②-

### 2 情報発信機能

～家庭の教育力・養育力向上のために～

子育てに関する情報を、様々な媒体を駆使して、乳幼児の保護者や市民、幼稚園・保育所関係者等へ提供している。

- ▽子育て講座
- ▽子育て図書館
- ▽子育て情報誌
- ▽イベントなど

### ▽子育て講座

～子育ては親育ちから～「4つの講座」

#### (1) 子育てパワーアップ講座

ものづくり等を通して、親子のふれあいを深めることの大切さを学んでもらう。

22講座、年64回程度開催;申込制(17年度3148名)



#### (2) 子育てセミナー

今日的な課題をわかりやすく解説し情報を提供

年12回開催;申込制(17年度699名)

食育、絵本とのふれあい、子どものしつけ等



#### (3) 子育て井戸端会議

保護者が自由に参加し、子育てについて気軽に話し合える場を提供  
コーディネーターとして職員が同席  
17年は85回開催(17年度2,206名)



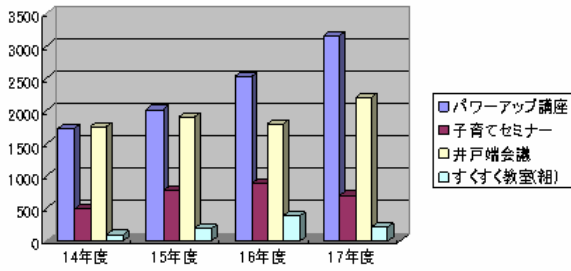
#### (4) すくすく教室

生後6ヶ月未満の乳児の保護者を対象に、医師から子どもの心と身体の発達、保護者の役割を学ぶ。最終講座は座談会方式。又、講座内容を記録したDVD・ビデオを職員研修用として貸し出している。  
連続6講座を開催;申込制(17年度計209組)



## 子育て講座受講者数推移

～単位:人(大人・子どもを足した人数)～



## ▽子育て図書館

### (1) 子育て支援の専門図書館

- 絵本や子育てに関する図書等のほか、大型絵本、紙芝居、ビデオ・CD・DVDを23,000点所蔵
- 幼稚園教諭、保育士向け専門資料の収集
- 京都市19図書館との相互貸借可能



### (2) 絵本、お話とふれあう契機づくり

- 絵本読み聞かせ(毎日2回)
- お楽しみ会(人形劇、紙芝居、パネルシアター)
- 絵本リサイクル(古書の収集と希望者への提供)
- 赤ちゃんの絵本ふれあい事業



## ▽子育て情報誌の発行等

- 子育ての重要性や知恵、方法を発信
- インターネットの活用
- 情報コーナーの設置



### ▽イベントなど

- 共同機構と市民団体による手づくりイベントの開催
- 七夕・ひな祭など節句イベント
- その他イベント

## こどもみらい館の機能-5つの柱③-

### 3 子育て支援ネットワークの構築

～皆で子育て～

幼稚園・保育所とともに地域の子育てを支える重要な担い手である  
**ボランティアの養成、子育てサークルを支援**

## ボランティア登録・活動者数(18年4月1日566人)

|              | 登録者数                            | 資格                |
|--------------|---------------------------------|-------------------|
| 電話相談ボランティア   | 51人<br>子育てほっとダイヤル               | 30歳以上<br>1年半の養成講座 |
| 子育て支援ボランティア  | 245人<br>こども元気ランド、図書館、読み聞かせ、総合案内 | 18歳以上<br>月2回程度の活動 |
| 絵本ふれあいボランティア | 170人<br>保健所で活動                  | 18歳以上             |
| 地域子育てボランティア  | 100人<br>保育所・幼稚園で活動              | 幼稚園・保育所から推薦を受けた者  |

## 子育て支援ボランティア

館内における「こども元気ランド」「図書館」「読み聞かせ」「総合案内」を担当  
(245名登録)

### 元気ランドボランティア

ストリートオルガンの演奏や親子の遊び、ふれあいをサポート (120名)



### 図書館ボランティア

図書の整理やビデオ視聴の受付、館内装飾などを担当 (58名)



### 読み聞かせボランティア

子育て図書館内で、絵本や紙芝居などによるお話し会を担当（61名）



### 総合案内ボランティア

1階の「総合案内カウンター」で、来館者に館内の利用や事業について案内（82名）

### 絵本ふれあいボランティア

保健所の8ヶ月健診時における絵本ふれあい事業を担当(170名登録)



保健所の8ヶ月健診の時に、絵本や手遊びによる親子のふれあい方を紹介

### ▽子育てサークル支援

#### (1) 子育てサークル情報コーナーの設置

- ・みらい館に登録された団体のサークル情報誌を設置
- ・みらい館ホームページでサークル情報を紹介



#### (2) 子育てサークル支援講座の開催



子育てサークルとそのネットワークを支援する講座・ワークショップなどを、子育てサークルやNPOとの共催で実施

### こどもみらい館の機能-5つの柱④-

#### 4 研修機能

～共同機構として幼稚園教諭・保育士等の資質向上のために～

子育て支援、幼・保・小連携、総合育成支援教育、カウンセリングなどをテーマに月1回実施



- ・専門職向けの情報誌「かがやき」の発行
- ・研修の教材化(ビデオ化)と貸出し

### こどもみらい館の機能-5つの柱⑤-

#### 5 研究機能

～乳幼児の子育て支援の道標としての役割を果たす～

- 1 乳幼児子育て支援研究プロジェクト  
NPO等と共同して、乳幼児の子育て支援のあり方を研究
- 2 就学前教育研究プロジェクト  
幼稚園・保育所での生活や活動の中から、遊びを通した「学びの芽」を読み取り、小学校教育へのつながりを研究
- 3 地域と結ばれた事例研究プロジェクト

幼稚園・保育所が、地域の子育て支援コミュニティの核となるための研究